



# 議会だより

2025 (令和7)年 6月議会  
9月1日発行

No.105

8月5日 幸地自治会綱曳

# 地域のか

# 躍動

今回の表紙題字 西原小学校6年生  
9月定例議会 令和7年9月5日(金) 開会予定

すながわ さちな

砂川 幸奈さん

## CONTENTS

一般質問	P2~P13
補正予算・陳情・臨時会・定例会議案議決結果	P14
賛否の分かれた議案等	P15
令和6年度政務活動費使用一覧表	
記事・つばやき	P16

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



いじゅ さとる  
**伊集 悟** 議員



**問** 職員を守るためにカスハラ対応マニュアルが必要ではないか。

総務課長 職員を守るためにマニュアルは必要だと思う。早急につくれるよう進めていきたい。

**■** こどもをネット犯罪の被害者にも加害者にもしない取組を！

**問** こどものネットトラブルの相談を保護者から受けることもある。早期発見のため保護者や地域にもっと協力をお願いしてはどうか。

教育総務課主幹 学級懇談会や三者面談等で伝える機会をつくりたい。校長会、教頭会でもお願いしていく。

**要望** 保護者がネットトラブルを発見した場合、どこに相談、通報するということが具体的に決めてほしい。

**問** ネットトラブルに巻き込まれない指導は大事だが、こどもは興味本位で危険な情報に触れたりする。もしもトラブルに巻き込まれたら隠さずにすぐに保護者や学校に相談できるSOSの出し方をしっかり教えるべきでは。

教育総務課主幹 何か起きたときに相談でき

るために普段から相談できる信頼関係を保護者、児童生徒が築くことが一番大事。SOSを出すときの方法など学校と情報共有しながら進めたい。



ネットには危険がいっぱい! (警視庁・文科省)

**■** 被害者を生まないための再犯防止推進計画を！

**問** 3月議会でも提案した再犯防止推進計画の策定。他町村の情報も提供した。これなら本町でもできるのでは。

福祉課長 議員より提供のあった八重瀬町、北中城村の計画を参考に次の地域福祉計画策定に盛り込んでいきたい。

**問** 少ない気がするが、実態把握が十分ではないのでは。

総務課長 カスハラのご定義の曖昧さもあるので、今後共通認識できるように周知していきたい。

**その他の質問**  
○ 先生たちのSOS・メッセージ展について。



まえ さと こう しん  
**前里 光信** 議員



## 高齢者の福祉について

**問** 国民年金を受給している町民の人数及び受給平均額はいくらか。

**総務部長** 老齢基礎年金の受給者7,929人、平均額は63万1,412円(以下年額)障害基礎年金の受給者は930名、平均額は87万9,506円、遺族基礎年金受給者は70名で、平均額は67万7,142円。

**問** 厚生年金受給者の人数及び平均額はいくらか。

**総務部長** 老齢厚生年金の受給者は6,515名で、平均受給額は47万6,540円(以下年額)、障害厚生年金の受給者は196名

で平均額は62万1,423円、遺族厚生年金受給者は848名で平均額は71万8,476円となっている。

**問** これら国民年金額は、月どれくらいの金額になるのか。

**町民課長** 公的年金制度は2階建て構造とも言われており、1階部分の国民年金制度と2階部分の厚生年金がある。厚生年金の老齢厚生年金を受給している方は国民年金の老齢基礎年金も受給するので、合算すると年額110万7,952円となり、月額では9万2,329円となる。その他、障害や遺族年金は人によって受給額は変わる。

## 教育行政について

**問** こども達が自転車を活用する姿が時々見受けられる。法改正でヘルメット着用、スマホをやりながらの乗車は駄目となっているが、その安全教育は今どうなっているか。

**教育部長** 自転車に関する安全教育は、日常的にこどもたちの発達段階に応じて、ルールやマナー等、継続的に指導を行っている。昨年度、町内の公立小学校では、自転車安全教育を実施した学校もあった。また長期休みに入る前には、学校全体で自転車の乗り方などを含めた安全指

導を行っている。沖縄県教育委員会から発出される資料を随時配布及び周知し、丁寧な指導を行うよう助言している。



## その他の質問

- 新型コロナウイルスによる感染症は今どうなっているか。
- 少子高齢化の波は西原町ではどんな進行状況か。
- ふるさと納税の返礼品の開発は今どうなっているか。
- 有機フッ素化合物は西原町でどういう数字になっているか。
- 西原町学力向上推進協議会の現状について。
- 町内のヤングケアラーについて。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

## 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録(反訳文)に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。



あらた そうしん  
**新田 宗信** 議員



6年度末時点の累積充当額を聞く。

建設部長

1億9千8百万円余り。

## 問

農業委員へのタブレット配布についての見解を聞く。

町長

タブレットの数が班ごとにしかないこと自体あまり知らなかったが、農業委員会のシステム等を確認しながら費用対効果も含めて検証する必要があると考える。

## ■施政方針及び町政運営について聞く

**問** 内閣府の沖縄振興予算の導入について認可地縁団体と協力して導入へつなげる考えはないか。

**町長** その制度趣旨に沿った必要性等について、整理することができる事業である場合においては、活用が検討されるものであると考える。

**問** 区画整理事業における仮換地によるアパート入居者18世帯への充当額は令和5年度末で1億7千8百万円とのことだが、令和



西原西地区土地区画整理事業

## 問

住民から再三再四、訴えのある水害対策について見解を聞く。

土木課長

指摘の場所については何度か足を運び確認しており、県の住宅課と協議をして改善策等、検討していきたい。

## 問

遊休地の実態と対策を聞く。

農業委員会事務局長

令和6年度に実施した農地利用状況調査において60万3,570㎡となっており、遊休地の方の幹旋実績は、3.1ヘクタール（3万1,000㎡）となっている。



農業委員へのタブレット（板状携帯型コンピュータ）配布について

## その他の質問

- 町職員の自治会加入率について。
- 琉大病院の跡地利用について。
- 農福連携と学校給食の食材の確保について。
- 焼却施設の設置について。
- 運動公園施設等の外灯について。
- 西原分署（消防署）の建替えについて。
- モノレールの延伸及び駅等の再開発について。
- 里道、道路網及び排水施設の整備について。
- 観光振興および都市基盤整備について。



やましろ かつ たか  
**山城 勝貴** 議員



## ■地域コミュニティ交通の充実を

**問** 高齢者などの買物弱者支援について現在の取組み状況は。

**福祉部長** 高齢者については、ことぶきプランで、いいあんべー共生事業の周知及び参加者の増加を図るため、買い物支援や送迎支援等を含めた事業展開を検討している。

## 問

町内循環バス、コミュニティバスについて西原町単独ではなく、近隣市町村と連携して広域での運行は検討可能か。

**町長** 町内巡回バス等の広域での現状は、西原町地域公共交通計画の策定の取組みの中でコミュニティバスを含めた様々な交通手段

について検討したい。

## 問

免許返納を条件としたタクシー割引券（回数券）などの配布は検討可能か。

**町長** 高齢者等の免許返納後の移動手段確保は重要な課題である。町地域公共交通計画の策定の中で、持続可能な交通体系の構築に向け、タクシー割引券配布の案も含めて協議会で検討したい。



コミュニティバスの導入検討を

## ■こども達の安心安全な通学を

## 問

坂田小学校正門前交差点について、登校及び下校時間帯だけでも歩車別信号への切り替えを求める声があるが町の見解を聞く。

**総務部長** この場所は交通渋滞が頻繁に発生する地点である。歩車別信号を導入することにより、周辺道路への影響も出る可能性があるため慎重に検討したい。



坂田小学校正門前交差点について

## ■家族介護者支援の拡充を

## 問

ヤングケアラー支援として実際にどういった支援につながっているのか、また支援する中で再発防止の取組みについて聞く。

**こども課主幹** ヤングケアラーの支援については、教育委員会とも連携し情報の把握に努め必要な支援につなげるよう取組んでいる。再発予防については家庭の状況が変わった場合に、元に戻ってしまうところもあるため関係機関と情報を共有しながら、必要な支援や新たな課題の把握に努めながら、支援を行っている。

## その他の質問

- 福祉行政について。
- ハラスメントについて。
- こどもたちの安全な教育環境整備について。

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



なかまつ つとむ  
**仲松 勤** 議員



## ■民生委員の無報酬制度を廃止・改定しよう！

**問** 民生委員の善意に、いつまでもおんぶに抱っこでは困る。職員が代行すると大変な予算が必要だと思いが、

**町長** 委員は町を良くしよう、困っている人を何とかしようという思いが強いと思う。何らかの手立て、処遇改善をやっていくべく令和4年から民生委員の増額等をして



民生委員さんの無報酬制度を廃止しよう！

## ■教員の負担軽減「チーム担任制」の推進で教育改革を！

**問** 生徒が相談しやすい担任を選べるなど多くの目で生徒を見る事は、いじめ問題などの早期発見につながる。担任業務の分担は画期的な取り組みと言えるが見解を問う。

**教育部長** チーム担任制も効果的だと考える。現在、児童生徒との関わりの確保、信頼関係構築、指導力向上、教育活動や研修の充実に取組んでいる。

### チーム担任制とは？

学級担任を固定せず、複数の教員がローテーションで担任となり、学級の指導や運営を行う方式のことです。別名、学年担任制や複数担任制とも呼ばれます。



## ■町民の声と共に協力要請「こども医療費18歳までの無料化」を！

**問** 県内実施自治体はどこか。

**福祉部長** 嘉手納、北谷、中城、与那原、南風原など県内24の自治体。

**問** 他市町村並みに実施してもらいたいが。

**副町長** 国の医療費助成制度として創設要請を検討したい。

**問** 国の施策を待っては町民が困る。早期実行を提案し要望するが。

**町長** 町村会でもこの話はしている。もう少し検討したい。

## ■「命どう宝」有事から町民の命を守る国防計画は？

**問** 沖縄は台湾に近く、米軍専用施設も集中する地政学的に特殊な地域。国民保護計画の策定は住民の命を守るリアルな戦略とも言え、その避難計画等は住民が理解できるレベルに落とし込むことが大事である。国民保護法に基づく避難訓練の意義や効果を聞く。

**町長** 避難訓練の意義や効果は国民保護法に基づくものに限らず災害発生時における住民の安全確保の手段であると考ええる。

**問** 国民保護法は基本的に有事。有事計画を地方自治体単位で作るのは無理なのは、

**町長** 各自治体だけの取組みで網羅は厳しいと感じています。

## その他の質問

- 町民の生命や財産を守るため、災害に強いまちづくりを。
- MICE施設早期建設について。
- 産業基盤整備事業について。

# 一般質問



与那原向け我謝交差点の車だまりに設置したポールについて

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

**問** 前回の議会での答弁で、国道329号線我謝交差点ポール設置は、暫定的だと聞いたが、見解を聞く。

**町長** ポールについては、交通安全を目的に南部国道事務所と警察が協議を行い設置しているが、継続・撤去については、今後の交通状況の変化を踏まえて検討すること。

## 交通行政を質す



やびくみつる  
**屋比久 満** 議員



**問** 国道与那原バイパス交差点の拡幅時期を聞く。

**町長** 与那原バイパスと接続する国道329号線の与那原北交差点については、事業主体の南部国道事務所が、交差点改良に必要な用地交渉を鋭意進めている。明確な完成時期は示せないが、交通渋滞改善のため、整備促進を図っていく。

## 新PFI事業を質す

**問** イルカ公園、町運動公園等へのPFI事業活用について聞く。

**町長** Park・PFIを活用することで、整備費や維持管理費等の財政負担が軽減されると考えている。大型MICE施設の基本改定や、任意提案部分の動向を踏まえ検討する。

※Park・PFI制度とは  
都市公園法に基づいて設置された都市公園において、飲食店やスポーツ施設などを設置・運営する民間事業者を公募で選定する制度。

## 開発について質す

**問** コンビニ大手が小波津地内に進出するが、開発面積と事業開始時期を聞く。

**建設部長** コンビニの出店計画があるのは承知しているが、現時点で開発に関する届け出はない。

**都市整備課長** 今回の部分については、景観計画20%の緑地となっている。

## ラーケーション制度を質す

**問** 家族で過ごす時間や、校外学習のため、平日に学校が休める「ラーケーション」制度が全国で広がっている。県内でも既に座間味村が導入しているが、本町における導入の考えを聞く。

**教育部長** 保護者が土日働いている家庭では、こどもと保護者の交流を増やすことや、こどもたちが多様な学びの場を経験し、社会性や協調性を育める機会となることが期待される。制度の導入にあたっては、出席扱いの基準や評価方法の課題、児童生徒の学習遅れなども懸念され、今後導入可能か精査する。

※ラーケーション制度とは？  
保護者ともども一緒に校外学習を行うために、平日に学校を休んでも欠席扱いとしない制度です。学び（lean（リーン））と休暇（vacation（バケーション））を組み合わせた造語で、こどもの主体的な学びをうながすことを目的としています。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



ま え し ろ て つ  
**真栄城 哲** 議員



## 「ブックスタート」の復活を!!

**問** ブックスタートの重要性について、町長と教育長に聞く。

**町長** 絵本をプレゼントし赤ちゃんの言葉を育み、親子が語り合うひとときは大切だと考える。

**教育長** 単に絵本を配るものではなく、地域全体で子育てを支える社会的な仕組みとして、大変重要な意味を持っている。

## 町民の健康を支える「食改活動」

**問** 20周年を迎える食生活改善推進委員は、会員の会費で行っており、活動実績では県内でも上位の活動をしていると思う。予算面も含め、これからさらにステップアップできるように話し合いの場をつくっては。

**健康保険課長** 推進委員との意見交換の場をまず持ちたい。

## 直近5年の維持費6億円超え!!

**問** parkpfierについてどの様に考えているか。

**建設部長** 法改正により全国の都市公園で飲食店や売店等が設置。そこから得られる収益を整備に還元するのは、多くの都市公園で行われ、財政負担の軽減や公園サービスの質の向上、地域活性化につながると考える。

## 西原町に必要な取組みは何か!!

**問** 福祉・建設・教育そして統括する総務部は、魅力ある町としての付加価値を提供することがこれからの行政マンに必要なだと考えるがどうか。

**副町長** 少子高齢化や諸問題、消滅する自治体もあるがコンパクトシティやAーの活用で存続させる。どの立ち位置にいるかを踏まえ、発展していけるよう頑張っていければと考える。

**問** 沖縄県約76%、全国約64%が実施。中頭郡は、西原町だけ実施していない。予算規模も大きくなく、貧困率が3割といわれ、その町民に対する配慮にもなると思うがどうか。

**教育長** 大変効果がある。財政面だけでなくボランティアの確保の兼ね合いもあるので精査していく。



東崎都市緑地公園  
(イルカ公園)

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

県道臨港2号線と国道の交差点（兼久交差点）工事について



西原小学校側



海岸添い側

**町長** 工事の進捗状況は関係機関と協議中である。今年度は、県道臨港2号線と交差点部及び未舗装箇所並びに国道329号より海岸沿いに向けて整備を予定している。次年度に西原小学校側の整備を予定し、その後開通の予定。

## 問

東崎・兼久線の開通について聞く。

## ■本町の道路整備について



ぎ ま しゅん た ろ う  
**儀間 駿太郎** 議員



## 問

国道より東崎側への開通はいつごろか。

**土木課長** 令和7年度に国道329号より東崎側工事が完了予定。

## 問

供用開始はいつ頃か。

**土木課長** 令和7年度交差点東崎側、令和8年交差点西原小学校側、令和9年度供用開始予定。

## ■西原町の情報発信・広報について

## 問

本町の現在の発信方法や内容に対する課題や今後の展望は。

**総務部長** ホームページのリニューアルに伴い各課の裁量でSNSと連携し発信が可能となった。現在、統一したルールがないため発信基準が曖昧であることが課題。



## 問

町外の方へ西原町の情報を伝えるためにSNSを研究、精査して今後取組んでいかないとけないのではないか。

**総務課長** SNSを通じて、町がどのような

な動きがあるのか、興味を抱いてもらえるように広報戦略や運用ルールを今以上に考えていきたい。

## 問

責任者を配置する等、広報戦略を強くやっていかないとけないのではないのか。

**総務課長** 広報戦略を打ちながら、まちに誇りを持ってもらえるように常に強化していかないとけないと思っている。

※自治体広報戦略とは？  
行政の情報を住民や関係者に伝え、信頼関係を築くために、誰に、何を、どのように伝えるかを明確にし、効果的な情報発信を行う計画的な取組み。

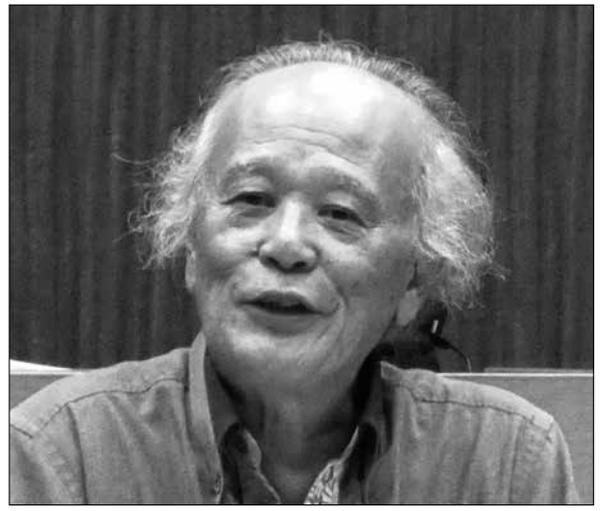
## その他の質問

- 国道329号線我謝交差点の状況。
- 小中学校の通学路の安全状況。
- 幼稚園・小学校・中学校の熱中症対策等について。
- 学校敷地内における照明等に関して。
- 教育施設における課題と取組みについて。
- 本町が締結している災害協定。
- 防災・減災の取組み。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



き な まさ もり  
**喜納 昌盛** 議員



## ■諸般の政策や対応について

### 問

琉球大学の医学部、病院が完全に移転した。今ある施設の管理運営状況、バス路線や停留所の変更等について町当局はどう把握しているか。

総務部長

施設周辺を柵で囲い、監視カメラと警備員の巡回が行われている。バス路線は、病院前停留所が廃止され、新たに薬局前が追加されている。



閉鎖した琉大跡地の管理について

## ■町民交流センター管理運営業務委託先選定について

### 問

運営業務仕様書の変更の内容と理由は。

教育部長

舞台操作技術者の常駐人数を三人から二人に、イベント時にスポット的に技術者を一人追加で配置。勤務時間を役場職員と同様に。音響照明設備等の保守点検を含めた内容で年々増加する委託料縮減のため変更した。

### 問

指名入札から一般入札への変更の理由

教育部長

指名登録業者が2社のみで、より多くの応札が見込める方法にした。

### 問

業務実績書の内容は。

教育部長 公共施設管理運営業務実績が、過去2年間に二つ以上契約し履行しているか確認。

### 問

舞台操作管理技術者実務者内容は。

教育部長

技術者の常駐人員二人とし、舞台照明、音響技術者として経歴年数が3年以上有する者。

### 問

委託契約書に昨年度までであった、第9条再委託等の禁止、第三者に委託、又は下請けさせてはならないとの条項はいかなる理由で改変し削除したのか。

教育部長

窓〇業務、舞台操作管理業務の二業務があり、単独でできる企業は限られ、多くの企業の参入が見込めず、再委託を可能とするため、再委託禁止条項を削除する仕様とした。



町民交流センター（さわふじホール）の事務運営について



おおしろ せい いち  
**大城 誠一** 議員



## ■地域循環バス（コミュニティバス）の導入について

**問** 町長は、健康と福祉のまちづくりの中で「誰もが暮らしやすい地域共生社会の実現に向けて取組むと述べている。今、町民から、西原にも護佐丸バスのような地域循環バスを要望する声が高まっているが、見解を聞く。

**町長** コミュニティバス導入については、中城村長と意見交換をした。採算的に合わないことが課題でそこをどう圧縮するか検証していく必要がある。しかし町民の思いとして、利便性を高める意味で効果はかなりあると考えている。それも含め検証していきたい。ただし単独

では厳しいと思われる、広域の中で効率的なバスの運行につながるか検討していく。



西原町に地域循環バスを導入できないか？

## ■財政援助団体活動状況について

**問** 町が運営補助金を交付している財政援助団体の団体数並びに補助金額について聞く。

**総務部長** 令和7年度予算では、29の団体に総額3,287万円の補助金を計上している。上位5団体は、補助金額の大きい順にシルバー人材センター、商工会、スポーツ協会、文化協会、PTA連合会となっている。

**問** 上位5団体の活動状況について聞く。

**建設部長** 西原町シルバー人材センターは、

健康で意欲のある高齢者が働き続ける事が出来る生涯現役社会の実現を目指し就業機会の提供などを実施している。西原町商工会は、町内の小規模、中小企業経営改善事業に取組むなど伴奏型で支援を行っている。

**教育部長** スポーツ協会では西原町陸上競技大会をはじめ西原町総合体育大会を行っている。西原町文化協会では、隔年交互に開催される西原町文化祭と合同展示会及びこども文化祭毎年1月に開催される西原町文化協会新春の集いを実施している。PTA連合会では、各種研修会や意見発表会を実施している。



西原町シルバー人材センター



スポーツ協会

## その他の質問

○ 戸籍に読み仮名記載の改正戸籍法の施行について。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

## 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

# 一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

●本委員会が最終確認・編集をしたものです。



ながはま  
**長浜 ひろみ** 議員



## ■点字ブロックの設置について

**問** 視覚障害者の移動の円滑化を図るため、点字ブロックが町役場や中央公民館、社会福祉協議会、いいあんべー家、図書館等周辺道路に。また、町民体育館周辺などの公共施設周辺に必要ではないか聞く。

**町長** 点字ブロックは視覚障害者誘導ブロック設置指針に基づいて設置され、この指針では、障害者の歩行が多い道路、公共交通機関等と視覚障害者の利用が多い施設等を結ぶ道路等への設置が定められており、従って、町役場、中央公民館、社会福祉協議会、いいあんべー家、図書館。シンボルロードについては点字ブロッ

ク設置を予定している。また、町民体育館周辺への点字ブロック設置については、視覚障害者の施設利用状況や地域住民及び関係団体の意見を考慮し、検討する。



西原町中央公民館



西原町社会福祉協議会



西原町立図書館



西原町役場



いいあんべー家

## ■高齢者のタクシー券について

**問** 高齢者の外出時に利用されているタクシー券の過去3年間の配布実績を聞く。

**企画財政課長** 75歳以上の高齢者3,451名を対象に4枚綴りの500円チケット、合計2,000円分のタクシーチケットを配付した。なお、本事業は、新型コロナウイルス地方創生臨時交付金を活用した臨時的な事業であり、過去3年間についての実績はない。

**問** 高齢者のタクシー料金助成事業は好評だった。再度実施の要望はないのか。

**企画財政課長** 利用者から非常に助かったとの声があり、事業の有用性は評価している。高齢者の移動手段の確保、公共交通の重要な課題だと認識し、西原町にとって何が最適なのか今後議論をしていく。

## その他の質問

○こどもの貧困対策について



い けい ひろ こ  
**伊計 裕子** 議員



## ■ どうなる地域公共交通の導入

**問** 地域公共交通協議会で、地域公共交通計画が検討され、町民アンケートやワークショップなどが予定されているとのことだが、町民への周知方法を聞く。

総務部長 協議会開催（4月18日）後に町ホームページで会議資料や会議録を公開することで情報共有を図っていききたい。アンケート調査やワークショップの開催についてもできるだけ多くの町民に関心を持ってもらえるよう周知方法等を検討していききたい。



地域公共交通協議会の会議資料や会議録を町ホームページで公開

**問** 地域公共交通協議会の構成について聞く。

企画財政課主幹 24名で構成され、学識経験者、国・県の行政機関、交通事業者、まちづくり団体、商工会、公募町民2名。



他市町村で展開される公共交通サービス

## ■ 不登校・登校しぶり児童生徒への支援の拡充を

**問** 小中学生の不登校が全国で34万人を超えると言われるが、町内小中学生の現時点での不登校・登校しぶり児童生徒数を聞く。

教育部長 不登校数は始業日から30日を経過していないため集計できていない。登校しぶりの人数は、坂田小16名、西原小3名、西原東小7名、西原南小6名、西原中8名、西原東中29名、合計69名。

**問** 不登校になることもたちは心が傷ついて休息が必要な状態にある。子どもの権利を尊重したことも親も安心できる支援ということを学校側が位置づけているか聞く。

教育総務課主幹 不登校になる背景はいろいろある。そこを踏まえて学校としてもしっかりと対応していきたいことと、学校に登校させることだけが求められることではないので、いろいろな学びの場を提供しながら、学びの保障を考えている。

**問** 校内自立支援教室での対応を聞く。

教育総務課主幹 いろいろ話を聞いたり、学習を一緒にしたり、担任の先生が来たりしながら少しずつ教室に入れるようにするなど学習支援で教室の復帰を目指して進めている。

※自立支援教室とは？  
不登校など様々な理由で学校に通うことが難しい児童生徒が、学校生活への復帰や社会的な自立を目指すために学習や生活面のサポートを受けることができる教室のことです。

## その他の質問

- 平和行政について。
- 放課後児童クラブ人材確保について。
- はり・きゆう・マッサージ助成券について。
- 教員給与特別措置法（給特法）改定案について。

本委員会が最終確認・編集をしたものです。

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

# 令和7年度 西原町の 一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ2億2441万6,000円追加し、令和7年度の歳入歳出予算の総額が

## 156億3,441万6,000円となっています。

可決!



主な 歳入	○県支出金	1億2,718万3,000円	○寄附金	1,779万3,000円
	○繰越金	1億2,621万5,000円	○国庫支出金	121万円
	○諸収入	101万5,000円	○繰入金	△4,900万円
主な 歳出	○総務費	6,640万2,000円	○民生費	△5,152万円
	○衛生費	1,202万9,000円	○土木費	1億5,230万7,000円
	○教育費	3,807万8,000円	○農林水産業費	715万3,000円

# 令和7年度 西原町の 特別会計補正予算

可決!



<b>国保特別会計</b> 歳入歳出それぞれ1,483万7,000円を追加し、総額を <b>44億8,235万2,000円</b> とする。	<b>水道事業</b> 収益的支出は260万7,000円を減額し、 <b>9億4,049万円</b> とする。 資本的支出は412万円を増額し、 <b>3億4,611万5,000円</b> とする。
<b>土地区画整理事業</b> 歳入歳出それぞれ673万円を増額し、総額を <b>4億3,202万5,000円</b> とする。	<b>公共下水道事業</b> 収益的収入は699万9,000円を増額し、 <b>4億6,531万3,000円</b> とする。 収益的支出は699万9,000円を増額し、 <b>4億3,772万4,000円</b> とする。 資本的収入は329万5,000円を増額し、 <b>8億3,349万8,000円</b> とする。 資本的支出は329万5,000円を増額し、 <b>9億6,774万8,000円</b> とする。

みなさんからの陳情・請願はこうなりました  
6月定例会で審査した陳情・請願の結果を報告します。

	件名	提出者	採択方法及び附託委員会	結果
陳情第955号	女性差別撤廃条約選択議定書の批准を求める意見書に関する陳情	神谷めぐみ	総務財政常任委員会	審議未了
請願第3号	水害対策に関する請願書	糸数政廣	建設産業常任委員会	不採択

## 令和7年度 第4回 臨時会 議案議決結果

事件番号	事件名	議決結果
報告第3号	専決処分の報告について（西原町庁舎空調取替工事）	報告
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて（西原町税条例の一部を改正する条例）	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて（西原町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第28号	令和7年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決

## 令和7年度 第5回 定例会 議案議決結果

事件番号	事件名	議決結果
報告第4号	令和6年度西原町繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
報告第5号	令和6年度西原町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
報告第6号	令和6年度西原町下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
報告第7号	令和7年度沖繩県町村土地開発公社事業計画書の報告について	報告
報告第8号	専決処分の報告について（損害賠償額の決定及び和解について）	報告
議案29号	動産の取得について（令和7年度学校教室 ICT 環境整備事業）	原案可決
議案30号	西原町附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案31号	令和7年度西原町一般会計補正予算について	原案可決
議案32号	令和7年度西原町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案33号	令和7年度西原町土地区画整理事業特別会計補正予算について	原案可決
議案34号	令和7年度西原町水道事業会計補正予算について	原案可決
議案35号	令和7年度西原町下水道事業会計予算について	原案可決
議案36号	動産の取得について（GIGA スクール環境整備事業）	原案可決
議案37号	工事請負契約締結について（西原中学校体育館屋根長寿命化工事）	原案可決
請願第3号	大雨等水害対策に関する請願書	不採択
決議第3号	西田昌司参議院議員による沖縄戦の実相をゆがめ、否定する発言に対する抗議決議	原案可決
意見書第2号	在沖米海兵隊員による性的暴行事件に関する意見書	原案可決
決議第4号	在沖米海兵隊員による性的暴行事件に関する抗議決議	原案可決
意見書第3号	米軍普天間飛行場所属UH-1多用途ヘリコプターの落下物事故に関する意見書	原案可決
決議第5号	米軍普天間飛行場所属UH-1多用途ヘリコプターの落下物事故に関する抗議決議	原案可決
	閉会中の継続審査・調査申出書	可決

6月定例会 賛否の分かれた議案

(請願第3号) 大雨等水害対策に関する請願書

反対討論の主旨

なし

賛成討論の主旨

(仲松 勤議員) 請願に対して、建設常任委員会では不採択となった。私も委員であるが私個人としては採択の方向で話をしていた。請願者はこの度重なる水害において、自前で水害対策をやっていたという経緯があるが、今回水害対策にかかった予算の賠償は求めている。今回求めたのは1点で、洪水対策、大雨対策に向けていろいろな措置を講じてほしい、その思いである。委員会審議も短い時間で十分な審議には至らなかった。議員の基本は町民の声を聞くことである。100%のベストな洪水対策になり得なくても、方向性としてやはりしっかりと向き合って耳を傾けて前に進めていく、審議を深めていくことが大事だったのではないかと思う。そういう意味では、まだまだこの請願に対しては、消化不良の部分があると考えている。それも踏まえて今回の請願に関しては、私は賛成、前向きに考えていかなければならないという思いである。

(新田 宗信議員) 申請者においては、8年以上の月日の中で水害の被害を被り、なおかつ独自でその対策も講じてきた。全く何もしてきていないわけではない。議員は申請者の悲痛な思い、自然災害における対策を講じて欲しい、原因を究明してほしいとの願いを申請者、住民から託されたことを考えるのであれば、今回の請願に対して賛成の立場である。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	大城 誠一	真栄城 哲	与儀 清	大田 實	山城 勝貴	儀間 駿太郎	伊集 悟	長濱 ひろみ	伊計 裕子	喜納 昌盛	新田 宗信	與那嶺 良樹	新川 喜男	比嘉 利和	屋比久 満	大城 好弘	仲松 勤	前里 光信	大城 純孝
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	退	退	○	×	×	×	×	×	○	×	議長

※賛成は○ 反対は× 退席は退

令和6年度 政務活動費<sup>(※1)</sup> 使途一覧表

政務活動費一人当たり年度交付額 120,000円<sup>(※2)</sup> (単位:円)

No.	議員名	調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	資料作成費	資料購入費	事務費	計	残余金 ▲表示はマイナス額 <sup>(※3)</sup>
19	大城 純孝	85,250			51,900		9,972		147,122	▲ 27,122
1	大城 誠一						63,092		63,092	56,908
2	真栄城 哲	84,870					36,270		121,140	▲ 1,140
3	与儀 清						36,900		36,900	83,100
4	大田 實						48,600		48,600	71,400
5	山城 勝貴	38,477	7,500		29,201		11,064		86,242	33,758
6	儀間 駿太郎								0	120,000
7	伊集 悟			173,415			16,912		190,327	▲ 70,327
8	長濱 ひろみ	60,310	25,000		58,890		4,640		148,840	▲ 28,840
9	伊計 裕子		9,400				88,813		98,213	21,787
10	喜納 昌盛			59,421			18,950		78,371	41,629
11	新田 宗信		5,000	17,390		41,800	41,300	64,416	169,906	▲ 49,906
12	與那嶺 良樹						18,450		18,450	101,550
13	新川 喜男				52,940		18,450		71,390	48,610
14	比嘉 利和					60,000			60,000	0
15	屋比久 満	28,800	44,580		28,164		18,450		119,994	6
16	大城 好弘		42,780		51,900		36,900		131,580	▲ 11,580
17	仲松 勤			55,000	58,520	100,000			213,520	▲ 93,520
18	前里 光信			67,100		56,060			123,160	▲ 3,160
	合計	297,707	134,260	372,326	331,515	257,860	468,763	64,416	1,926,847	293,153

※1 政務活動費は議会の審議能力の強化と議員の調査研究活動基盤の充実を図るための費用です。

※2 令和6年9月の議員選挙により、新たに議員となった者(比嘉利和)の政務活動費は後期分の60,000円です。

※3 この分は当議員の自己負担となります。

# 西原南小学校の6年生の皆さんが議場見学をしました!

西原南小学校6年生のみなさんが、令和7年5月26日(月)に西原町の議場見学をしました。議場内の議長席や全議席に座り、議会本会議さながらの雰囲気を感じながら、議会についての説明を受けました。また児童から議会に関するたくさんの質問も寄せられ、議会事務局員は丁寧に回答しました。

若い世代が議会に関心をもつことで、様々な意見が反映されやすい地域づくりにつながっていくよう、西原町議会は引き続きこどもたちの見学を支援していきます。



## 題字制作者

西原小学校 6年生  
**砂川 幸奈さん**  
すながわ さちな

### 【ひとこと】

とめ、はね、はらいを意識して書きました。  
習字も、もっとがんばりたいです。



## 表紙の題字と写真を お寄せください

### あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか?

表紙の**題字**(『議会だより』の文字。横書き)と**写真**を募集しています。うまいへたは関係ありません。こどもから大人まで、生き生きとした題字や写真をお待ちしています。

**送付先 議会事務局**(議会だより表紙の題字・写真について)

**TEL945-5122 FAX945-5045**

mail: gikai\_jimu@town.nishihara.okinawa.jp

私が生まれた那覇市繁多川は地名の由来になったハンタガーはじめボージガーやウフカー、イシジャガーなどの湧水が豊富で、その湧水を利用した豆腐作りが古くから知られている。終戦直後から2011年度まで豆腐を作っていた家が55戸あった。また、西原町に在る沖繩森永乳業は、その前は長い間繋多川で創業していた。安心安全な湧水は、地域の産業や命を支える源です。しかし、今沖縄の湧水は有機フッ素化合物PFASによる汚染が深刻になっていきます。PFASの健康被害が注目される様になったのは、県民45万人が飲んでいる北谷浄水場の水がPFASで汚染されていると報道された9年前の2016年1月のことです。取水源となっている河川や地下水が汚染されているのが明らかになったと企業局が公表しています。企業局としては嘉手納基地に原因があるのではと立ち入り調査を求めているが、いまだ許可されていないとのこと。PFAS、PFOAは世界的に製造や使用が禁止されている有害物質です。一度汚染された水や土壌周辺の環境に残り続けます。宜野湾市でも 普天間基地由来と思われるPFASで汚染が深刻です。沖縄におけるPFAS汚染問題は、汚染源が強く疑われる米軍基地内への立ち入り調査もままならずいまだ行なわれていません。立ち入り調査が速やかに実施できるよう日米地位協定の改定をのぞみます。

つばやち

### 6月議会の傍聴者

延べ人数

**21**人

議会だよりに対するご意見、ご要望等はこちらへ

西原町議会事務局

TEL:098-945-5122

議会広報調査特別委員会  
委員 大城 誠一